

石けんシリーズー2

きれいな川を取り戻すために！

埼玉県は「ふるさとの川」を再生するために様々な取り組みを行なっています。県がイメージしているのは昭和30年代前半の清らかな流れと生き物が豊かに棲む川です。子ども達が川に親しむことができることを目指しています。

その頃、日本では石けんの方が多く使われていました。当時石けんの生産量は35万t、合成洗剤は15万tでしたが、今や、石けんが15万t、合成洗剤は100万tにもなっています。

家庭排水により汚染された川には合成洗剤の泡が！！

